

2023年横浜市議選・南区選挙区

仁田まさとしを公認

動く、創る、変える



No.1
市民相談
10,000件以上

No.1
地域実績
350件以上

No.1
市政報告会
250件以上

仁田まさとしプロフィール
 南区生まれ/大岡小学校卒/私立浅野中・高校卒/横浜国立大学工学部卒/株式会社巴川製紙入社/1995年横浜市議員に初当選、現在7期目/第54・55代横浜市副議長/党神奈川県本部幹事会会長/防災士/家族：妻と2女1男・母

一人の声を大切に 群を抜く“実績”

実績 「防災・減災」で安全な南区

- 浸水被害を防ぐ雨水幹線の設備（別所、六ッ川・弘明寺、永田山王台、永田・井土ヶ谷、清水ヶ丘・白金、南太田、日枝・浦舟、大岡川流域）
- 土砂災害警戒区域が市内で多い南区のかけ崩れ対策
- 風水害の激甚化に対応した浸水ハザードマップの全戸配布
- 地域防災拠点にWi-Fi環境の整備と非常用電源の拡充
- 災害時には避難所にもなる学校体育館のエアコン設置を実現
- ブロック塀改修補助の延長増額で通学・生活道路の安全性を向上
- 消防団の報酬増額と活動車両、資機材等の更新で活動環境を充実
- 災害時に避難所へペットとともに避難するペット同行避難の推進



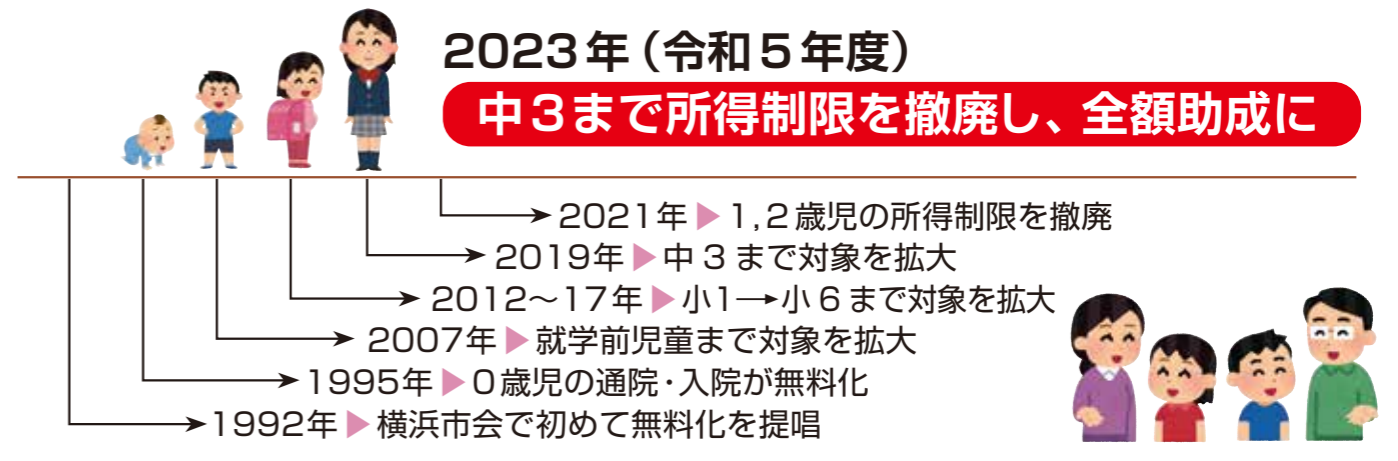
実績 「人生100年時代」安心の南区

- 住まいで医療、介護、生活支援等を一体提供する地域包括ケアシステムを構築
- 認知症疾患医療センターを市内9箇所に。鑑別診断、予防指導を実施
- 楽しみながら健康づくり「よこはまウォーキングポイント」の推進
- 「敬老パス」のICカード化を実現し持続可能な制度へ改善
- ゴミ出し困難な方の玄関先まで出向く「ふれあい収集」を実現
- 生活支援と横浜経済の振興を図るレシ活 VALUEの実施



実績 「子育て・教育環境」充実の南区

- 小児医療費助成を中学3年生まで拡充。2023年度に所得制限を撤廃し全額助成へ。引き続き18歳までの拡充をめざします。



- 学校給食法に位置付けた横浜型中学校給食の実現。多様なニーズや現場の実情を踏まえ更なる充実を図ります。



- 公明党ネットワークで幼児教育・保育の無償化、私立高校の実質無償化を実現

- スクールゾーンの安全確保、京急弘明寺駅の踏切整備
- 中学生の校外活動支援で「市営地下鉄 50% 割引」

「市営地下鉄」運賃割引(50%割引)で中学生の校外活動を支援!

公明党の提案で令和2年に導入



令和4年度上半期(6か月)で776校・8154名が利用



LINEのお友だち募集しています!よろしければ、ご登録ください!

7つのビジョンと主な15の政策

1 安心して暮らせるまち

ワクチン接種や療養体制の充実など
感染症対策を推進します。

政策 自宅療養環境の充実

政策 ワクチン訪問接種の実現

新型コロナウイルス等のワクチン接種の推進／感染予防・
拡大防止、診療検査体制の充実／医療提供体制を確保していく。



2 災害に強い安全なまち

地震、風水害、津波・高潮などの災害から、
命と財産を守る防災・減災対策を推進します。

政策 浸水ハザードマップの浸透

政策 雨水幹線の整備

浸水ハザードマップの改定・更新と市内全戸配布を予定、
雨水幹線の整備や移動型応急仮設住宅を提案。
災害に対して安心・安全を守る政策を推進していく。



3 子どもたちの笑顔溢れるまち

次の時代を担う子どもたちが伸び伸びと学べる
教育環境の充実を図ります。

政策 学校体育館のエアコン設置

政策 不登校児童への支援拡充

10年以内に市内全校へのエアコン設置／不登校児童への
支援強化として、不登校児童支援員の配置を拡充していく。



4 子育てしやすいまち

安心して出産し、育てられるよう
段階に応じた支援体制を強化します。

政策 不妊・不育治療の支援拡充

政策 出産費用補助の拡充

不妊治療の保険適用範囲の拡大／不育症の方への心理的ケアの
充実／出産費用助成は、神奈川県平均 56 万円への増額を目指す。



5 誰もが活躍できるまち

年齢・障がい・性別などの差別なく、
誰もが自分らしく活躍できる社会を築きます。

政策 ダブルケア対策の充実

政策 パートナーシップ宣誓制度

ダブルケア対策の強化／医療的ケア児・ケア者への支援拡充。
認知症疾患医療センターの整備。
横浜市パートナーシップ宣誓制度の理解促進を図る。



6 魅力と活力溢れるまち

交通網、情報通信網といったインフラ整備を進め、
地域経済が成長できる活力溢れる横浜をつくります。

政策 全公共施設に Wi-Fi 環境整備

政策 地域経済の活性化

学校・区役所・公会堂・全ての地区センターに WiFi 環境を拡大。
地域交通の維持・充実、新たな交通サービスの推進。
中小企業・商店街支援などの横浜経済の活性化。



7 人と人との交流が絶えないまち

高齢化が進む中、利便性が高く、誰もが安心して
利用できる制度を充実していきます。

政策 敬老パスの IC カード化

政策 新たな交通システムを構築

政策 地域包括ケアシステムの構築

介護予防・健康づくり／敬老特別乗車証 (IC カード化) 事業の継続
／地域交通の維持・充実／住み続けたいと思える郊外部のまちづ
くりを推進していく。

